

2月1日提出 八地申第3号

2024年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 提出！！

2024年3月ダイヤ改正等について、会社より2023年12月22日に提案を受けました。立川・豊田・八王子統括センターの発足など、これからの八王子支社輸送体制における大きな変化点となる提案だと受けてとめています。列車運行の安全性や異常時対応力の向上とお客さまサービスを確保し、お客さまの信頼と鉄道利用の促進に寄与するダイヤ改正でなければなりません。そのためには、鉄道運行に係わる社員それぞれの健康と働き甲斐を前提としたものであるべきです。

よって2024年3月ダイヤ改正等について以下の通り申し入れました。

申し入れ項目

1. 休日出勤を前提とした勤務作成・指定が行われている実態の改善を図ること。また、業務の繁忙に応じた1日当たりの出面数に適応した要員数を明らかにすること。
2. 今後の駅・乗務員の勤務発表時における相互運用、交番順序表に対する考え方を示すこと。また、相互運用の今後の在り方を示すこと。
3. 今後、統括センターで働く乗務員経験者については、本人希望を前広に把握し尊重したうえで、乗務員担務の指定を行うこと。
4. 乗務労働の特殊性に鑑み、十分な睡眠時間を確保するためにも乗務員がリネン交換を行う時間の5分を含んだ点呼時刻にすること。
5. 現場の意見に踏まえ、出勤・退勤順の行路作成を最大限行うとともに、3 時間を越える様な長時間乗務を解消すること。
6. 「その他時間」を行路内の一部時間に指定した際は、「駅・企画業務」の内容ならびに在勤地などを具体的に示すこと。
7. 駅職場における作業ダイヤ作成の際は、ワーキンググループだけではなく、従事する社員の意見を十分に反映した作業ダイヤに設定すること。
8. 青梅線の青梅～奥多摩間ワンマン運転において、運転士が、運転・ドア操作・放送案内・無人駅での車いす対応と役割が多くあることから、集中力を維持するために連続2往復の行路を見直すこと。
9. 中央線特急ご利用のお客さま増大に伴い、一人乗務による車内改札業務が全車両行えない現状にあるため、車内改札行路を活用のうえ車内改札要員を確保し料金逋脱防止を図ること。
10. 武蔵野運輸区の寢室の数を現状に合ったものにすること。
11. 他区所の使用状況、乗継僅少や輸送混乱時を鑑み、東所沢駅の上りホーム詰所を残し、乗務員の意見を踏まえて武蔵野線の駅ホームに乗務員用トイレを設置すること。
12. 東所沢駅の新座方に社員用階段(こ線橋)を設置すること。
13. 武蔵野運輸区の食事スペースを確保すること。食事をするエリアと執務エリアを分けること。また IH 調理器を設置すること。
14. 大月駅における本線乗務員の分割・併合作業について、教育・訓練の充実を図ること。
15. エルダー制度の趣旨に鑑みて、JETS 拝島(委)に関係する派出所員の技術・技能が十分に発揮でき、働き甲斐と生活設計を十分に考慮した職種や勤務地とすること。